

教育委員意見交換会

日 時 令和 7 年 10 月 14 日（火曜） 午前 10 時 24 分～午前 11 時 54 分

場 所 堺市役所 本館 3 階大会議室第 3 会議室

出席者 関百合子教育長 新谷奈津子委員 長田翼委員 大内秀之委員

（事務局） 櫻田浩樹教育次長 富岡重幸教育監

北野雅史教委総務部長 宮崎猛教委総務課長補佐

守谷奈津美教職員人事部長

宇野敬子教職員企画課長 高山宗寛教職員人事課長

渡邊耕太学校教育部長

松本展典学校保健体育課長 江川玲子生徒指導課長

井村美穂教育センター所長

尾下英夫能力開発課長 坂本しのぶ能力開発課参事

若林敦子地域教育支援部長 北野勝美地域教育振興課長

居谷 達矢教育政策課長 楠本奈央子教育政策課企画係長

案 件

- ・令和 8 年度堺市立学校園教職員定数配分方針の策定について
- ・堺市社会教育委員の解嘱及び委嘱について
- ・部活動地域連携・地域展開について
- ・11 月補正予算（令和 7 年度堺市一般会計補正予算）について
- ・堺市幼保小の架け橋プログラム（円滑な幼保小接続に向けた取組）の進捗報告
- ・第 2 回総合教育会議について
- ・次期堺市教育振興基本計画について
- ・その他非公開案件 4 件

- ・令和 8 年度堺市立学校園教職員定数配分方針の策定について

令和 8 年度堺市立学校園教職員定数配分方針（案）について説明。

（主な意見）

- ・特になし。

- ・堺市社会教育委員の解嘱及び委嘱について

堺市社会教育委員の解嘱及び委嘱について説明。

（主な意見）

- ・特になし。

- ・部活動地域連携・地域展開について

「堺市における部活動等のあり方の課題整理と解決に向けた具体的取組について（前期）」（案）について報告。

（主な意見）

- ・アスレティックトレーナーは、脳震盪を起こすなどの怪我があった際に迅速に処置を行うことができ、競技者の回復や日常生活への影響を大きく改善できることが医学的にも証明されている。さらに、怪我をした後のリカバリー方法にも専門性を持つため、アスレティックトレーナーを部活動現場に配置することは大変良いことと思う。
 - ・部活動は、いじめや不登校などのさまざま事情がある子どもにとっての居場所になるケースが多い。自分の好きなことに取り組む、趣味という側面もあるが、何か辛いことがあっても「部活動があるからがんばれる」という励みになる側面もある。そのため、このような取組は継続していく必要があると思う。加えて、世界で活躍するようなトップ選手の基盤は、幼少期の部活動にある場合も多いことから、部活動は、トップ選手を育成する場であるという役割も重要である。
 - ・校務分掌とは具体的にはどのような仕事のことか。
- 授業や担任業務以外に、進路や生徒指導、給食に関することなど、校内で分担する業務を総称して、校務分掌という。
- ・地域と連携する中で、障害のあるアスリートや文化芸術をしている方と部活動の子どもたちが連携することによって、近くにいる支援を要する子どもたちに対する見方が変わり、新たな気づきや考えが生まれることもあるかと思う。そのためにも、障害のある人との連携も地域連携の中に取り入れてほしい。

・11月補正予算（令和7年度堺市一般会計補正予算）について

令和7年11月市議会へ提案を予定している補正予算の状況について報告。

(主な意見)

- ・特になし。

・堺市幼保小の架け橋プログラム（円滑な幼保小接続に向けた取組）の進捗報告

堺市共通版「架け橋期のカリキュラム」の作成及び取組の進捗について報告。

(主な意見)

- ・特になし。

・第2回総合教育会議について

令和7年度第2回総合教育会議について、概要等を説明。

・次期堺市教育振興基本計画について

今年度に策定予定である次期堺市教育振興基本計画について、教育委員からの意見を踏まえて修正した素案（案）について報告。

(主な意見)

- ・特になし。